TRACKFORMER

# XW-DJ1

JA

# 取扱説明書　応用編

ご購入後本機を初めてお使いになる場合、はじめに本機の基本的な操作について説明している、別冊の「取扱説明書 ( 基本編 )」をご覧下さい。

XWDJ1-JA-2A

CASIO

# 目次


**djay2 for iPad/iPhone ( 応用編 )** 1

- ヘッドホンでスクラッチやミックスを楽しむ 1
- オートカットスクラッチング機能を楽しむ 1
- オートミックス (AUTO MIX) を楽しむ 1
- CROSS FADER カーブをスクラッチ向けに 2
- CROSS FADER 操作の左右の向きを逆に 2
- デッキの表示を波形表示にしたい 2
- 曲をデッキにロードさせてスタンバイ状態に 2
- 曲の音量を自分で微調整したい 2
- DJ 演奏を録音したい 2
- 本機の左右向きを設定したい 3

**vjay for iPad/iPhone** 4

- vjay for iPad/iPhone を使う前に 4
- システム要件 4
- vjay for iPad/iPhone を使ってみよう 4
- 各部の名称と機能 5-6
- vjay の基本的な操作 (Mix) 7
- vjay の基本的な操作 ( トランジッション ) 8
- vjay の基本的な操作 (Visual Effects) 8
- vjay の基本的な操作 (AUTO LOOP) 8
- vjay の基本的な操作 (SCRATCH) 8
- 自作ビデオクリップで vjay しよう ! 8

**djay LE** 9

- djay LE をインストールする前に 9
- システム要件 9
- インストール手順 9
- オーディオデバイスの設定手順 10
- コンピューター接続時の注意点 10

**Deckadance2 for windows** 11

- Deckadance2 をインストールする前に 11
- システム要件 11
- インストール手順 11
- ドライバソフトのコントロールパネル操作 12
- コンピューター接続時の注意点 12
- Deckadance2(DEMO) のインストール 13
- Deckadance2(DEMO) を使ってみよう 13
- 各部の名称と機能 14-15

**XW-DJ1 MIDI implementation chart** 16


ご購入後本機を初めてお使いになる場合、はじめに本機の基本的な操作について説明している、別冊の「取扱説明書 ( 基本編 )」をご覧下さい。

記載されている会社名、商品名、技術名等は、各社の商標または登録商標です。

# djay2 for iPad/iPhone( 応用編 )

ここでは、より本格的な DJ プレイに挑戦するための操作方法や設定方法を紹介いたします。

同梱の取扱説明書 ( 基本編 ) で djay2 for iPad/iPhone と本機を使って基本的な操作を説明しておりますのでご参照ください。

djay2 for iPad/iPhone では、いくつかの機能について起動後すぐに楽しめるように設定されていますが、演奏スタイルに合わせて自分の DJ 操作セッティングを作ることができます。

**メモ**

本機が正しく iPad/iPhone 本体に認識されているかを iPad/iPhone 内の画面で確認できます。

■ iPad/iPhone の画面上の「設定 (Settings)」を選択し、「一般 (General)」を選択します。

■「一般 (General)」の画面内で「情報 (About)」を選択してください。

■ 本機が正しく認識されているときは、この画面内に「XW-DJ1」の文字が表示されます。

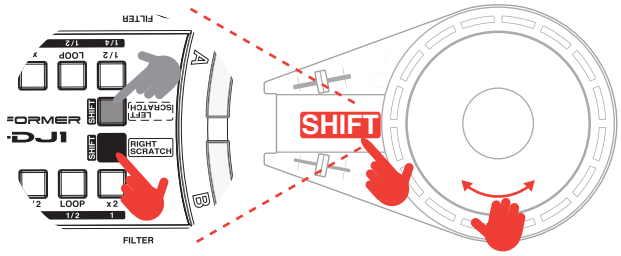
## ヘッドホンでスクラッチやミックスを楽しむ

本機に接続したヘッドホンでスクラッチやミックスを楽しむときは、ヘッドホンから MASTER OUT の音声を出力するように設定します。

■ 画面上の「キューミックス スライダー」を「CUE」から「MIX」側に設定すると、ヘッドホンから MASTER OUT の音声が聞こえます。

## オートカットスクラッチング演奏を楽しむ

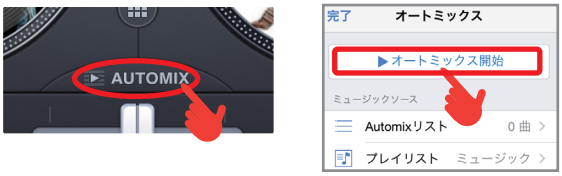
djay2 for iPad/iPhone に搭載されているオートカットスクラッチング機能を使うことで、誰でも簡単にスクラッチ演奏を楽しむことが出来ます。



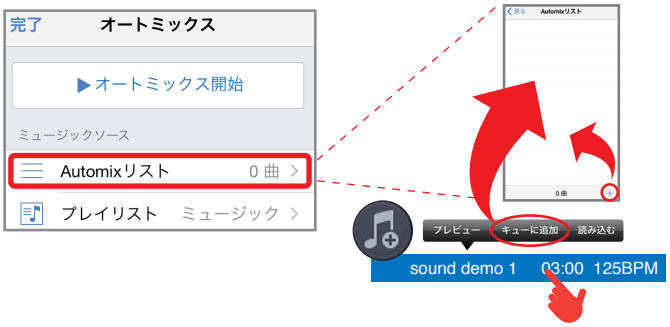

■「SHIFT」ボタンを押しながら JOG を操作すると、反対側の曲のテンポに合わせて自動的に CROSS FADER が動き、スクラッチ演奏ができます。

## オートミックス (Automix) を楽しむ

パーティーなどで自分で演奏するのではなく、BGM として DJ Mix を楽しみたいときは、「オートミックス (Automix)」機能を使います。




■「AUTOMIX」ボタンをタップして、「オートミックス開始」するとiTunes 内の曲のプレイリストから自動演奏を開始します。

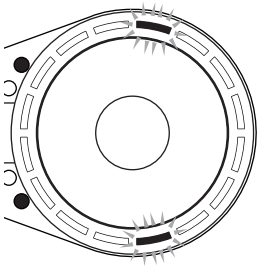



■「Automix リスト」に、お気に入りの曲を集めて自動演奏リストを作る事ができます。

■ djay のライブラリで表示された曲名を長押し→「キューに追加」をタップすると、その曲が自動演奏リストに追加されます。

**メモ**

曲の終わりに近づくと、各トラックの本体側 PLAY /PAUSE ボタンが点滅します。オートミックス中は自動で次の曲に移行しますが、オートミックス OFF のときは CROSSFADER で次の曲をミックスしてください。



## Crossfader カーブをスクラッチ向けに

CROSSFADER のカーブを選択することができます。「スクラッチ」操作のときは CROSSFADER 両端付近で音の立ち上がりの速いカーブ、また「Mix」操作のときは、滑らかな Mix カーブが必要です。

**メモ**

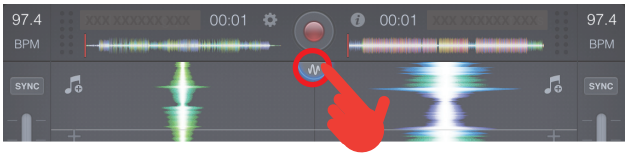
「クロスフェーダーカッティングモード」を「ON」にすると、「スクラッチ向け」、「OFF」にすると、「MIX 向け」の CROSSFADER カーブ設定になります。

## CROSSFADER 操作の左右の向きを逆に

「クロスフェーダーを反転」設定では、本機の CROSSFADER 操作と画面上の CROSSFADER の動く向きが逆になります。
スクラッチ操作での用途に合わせて選択してください。

## デッキの表示を波形表示にしたい

より精密な DJ プレイができるように、曲データーを波形で表示することができます。CUE ポイント設定や LOOP 設定など、波形を確認しながら、より正確に操作できます。

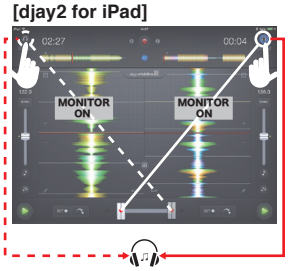



■ 画面内の「波形 (Waveforms) マーク」をタッチすると「波形表示」に切り替わります。

**メモ**

djay2 for iPad では、画面上の「ヘッドホンマーク」をタップすることで、左右のデッキのモニター操作が可能です。

[djay2 for iPad]



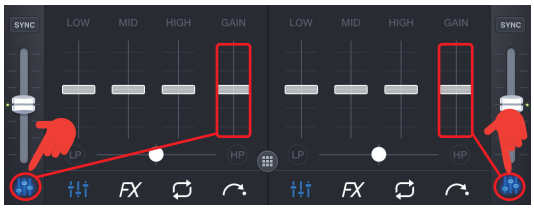

## 曲をデッキにロードさせてスタンバイ状態に

曲のロード後に曲の始めでスタンバイ状態になるように設定を変更できます。

## 曲の音量を自分で微調整したい

djay2 for iPad/iPhone では、あらかじめ曲の音量を解析して、演奏時の 2 つの曲の音量を自動的に調整してスムーズに Mix できる機能を搭載しています。

「オートゲイン」設定を「OFF」にすると、デッキにロードした曲の音量は、データーそのままの音量で再生されます。画面内の「ゲイン (GAIN)」ボリュームで調整してください。




## DJ 演奏を録音したい

DJ 演奏を録音したいときはレコーディング機能を使います。

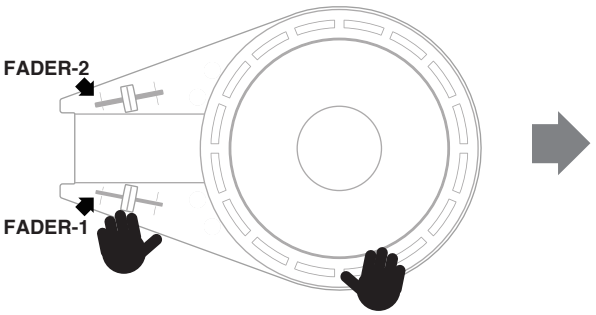
■ 録音したデーターは、そのまま左右のデッキで再生したり、iTunes を使って音楽ファイルとしてエクスポートすることもできます。

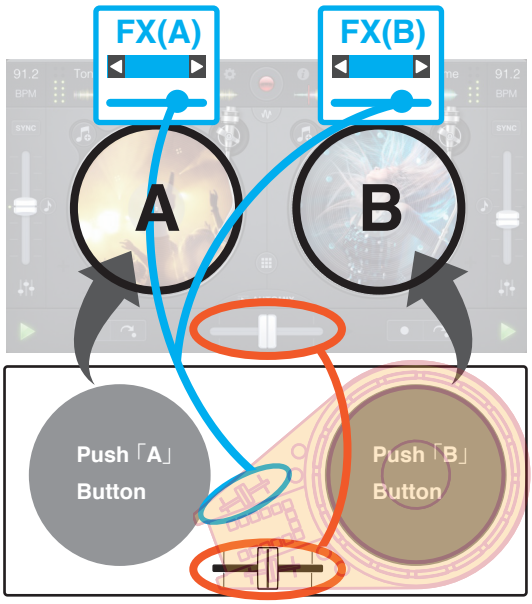
## 本機の左右向きを設定したい

本機は DJ 演奏するときの「右利き」、「左利き」のそれぞれの方にご使用いただけるように、本体向きに応じて本体上のファンクションの向きも変えることができます。

本機を下図のように ( 右に **JOG)** お使いになるときは、「**RIGHT SCRATCH**」ボタンを選択してください。

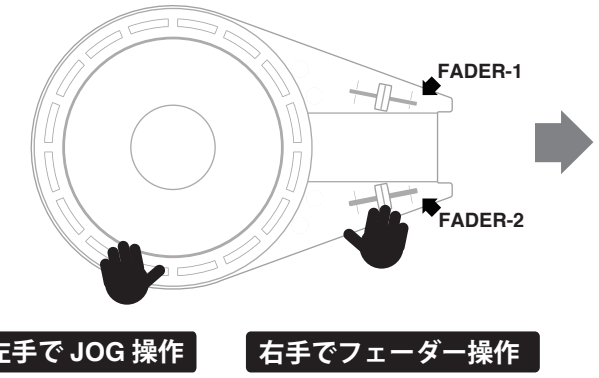
**FADER-1** は「**CROSS FADER**」になり、
**FADER-2** は「**FX PARAMETER**」になります。

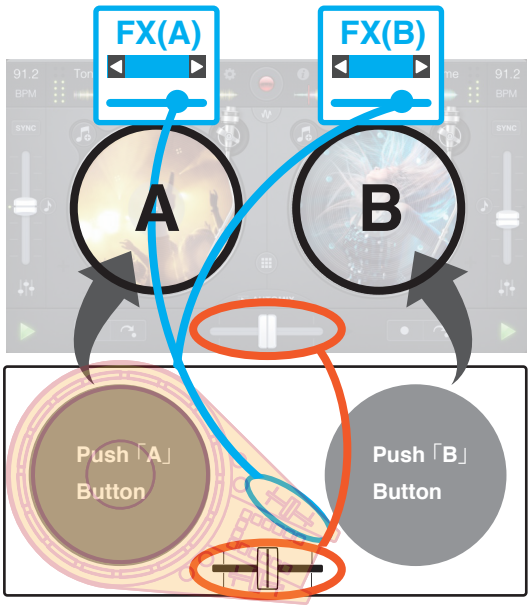



本機を下図のように ( 左に **JOG)** お使いになるときは、「**LEFT SCRATCH**」ボタンを選択してください。

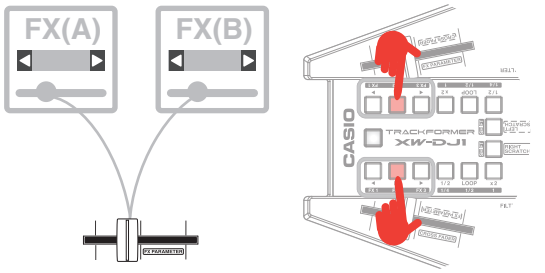
**FADER-1** は「**FX PARAMETER**」になり、
**FADER-2** は「**CROSS FADER**」になります。




メモ

上記の設定で振り当てられた「FX PARAMETER」用スライドボリュームは、djay2 for iPad/iPhone 内の左右デッキの「FX PARAMETER」を 2 つ同時に操作します。エフェクトをかけたいデッキの FX ボタンでエフェクトの ON/OFF 操作をしてください。
( エフェクトをかけないデッキの FX は OFF にしてください。)



# vjay for iPad/iPhone

## vjay for iPad/iPhone を使う前に

algoriddim 社「vjay for iPad/iPhone」は App store で購入できます。すでにお持ちのお客様は、最新のバージョンにアップデートしてください。

**http://www.algoriddim.com/vjay**

■この WEB サイトで最新の動作環境も合わせてご確認ください。

**重要!**

vjay for iPad/iPhone は、algoriddim 社の製品です。これらのソフトウェアの使用方法に関する質問やお問い合わせは、弊社ではお受けできません。

## システム要件

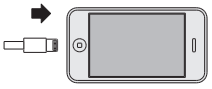
•iOS : iOS7 / iOS8 (iPhone,iPad および iPod touch)
iPhone, iPad および iPod touch 本体は Lightning 端子搭載モデル

## vjay for iPad/iPhone を使ってみよう

vjay には 2 つの映像 & 音声ソースのテンポを合わせてミックスしたり、リアルタイムでシーンを切換えたり ( トランジョン効果 )、映像エフェクトをかけるなど、すぐに使える実用的な機能が盛り込まれています。

■ アンプやスピーカー、ヘッドホンなどの外部機器との接続については「取扱説明書　基本編」の「全体ガイド / 接続例」のページをご参照ください。

**1.** 本機と iPad/iPhone を付属の Lightning/Mini Din ケーブルで接続します。



**2.** 本機の⏻( 電源 ) ボタンを押し、電源をオンにします。本体上面 LED のイルミネーションが終了すると本機が使用できるようになります。

**3.** vjay for iPad/iPhone のアプリを起動します。
アプリが自動的に本機を認識し、起動画面に「CASIO」のタイトルが表示されます。

**重要!**

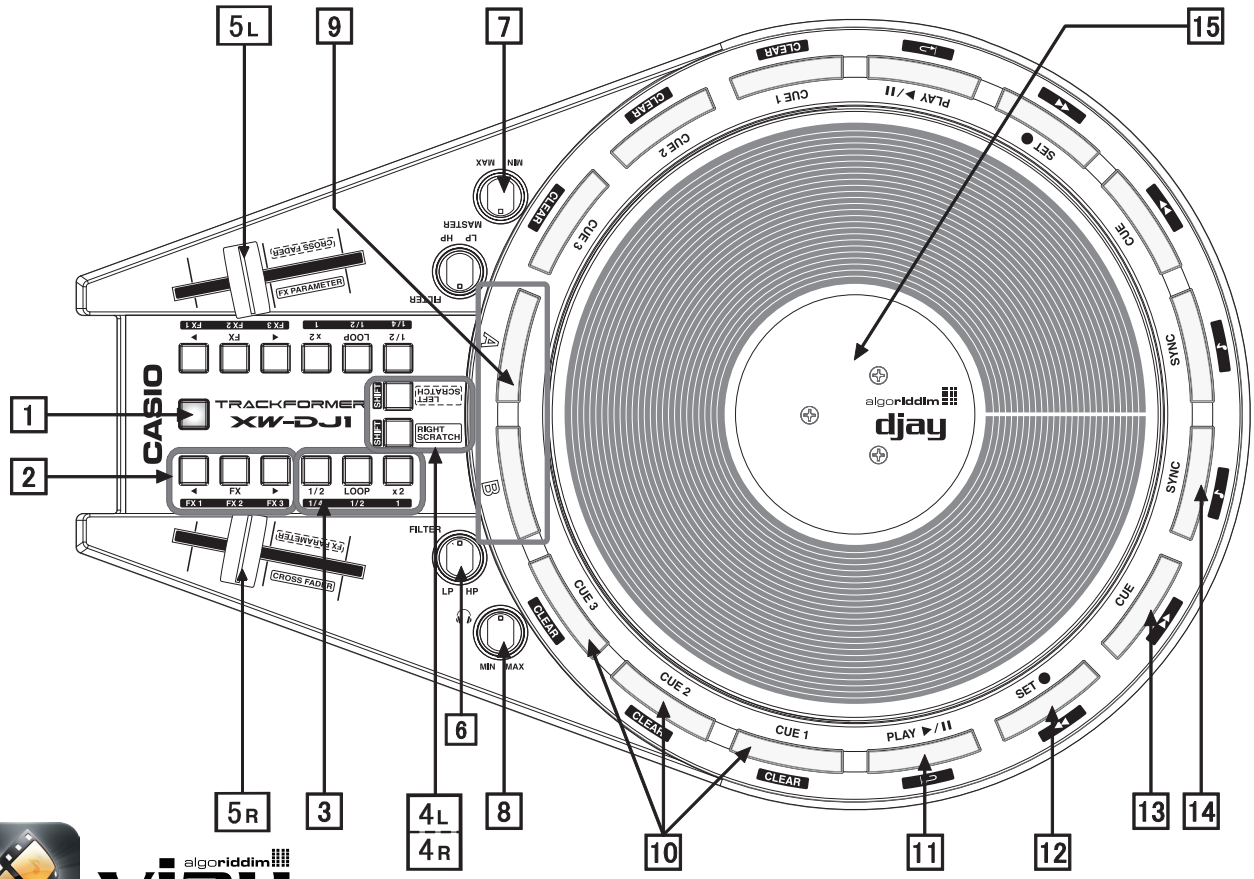
vjay for iPad/iPhone の起動画面に「CASIO」のタイトルロゴが表示されない場合は、本機の電源や Lightning/Mini Din ケーブルの接続を再度確認し、手順 1. から操作を行ってください。

また、iPad/iPhone で他のアプリが動作しているときは全てを終了させて、vjay for iPad/iPhone だけ起動しなおしてください。

またそれでも起動画面にロゴが表示されないときは、iPad/iPhone 本体を再起動して、手順 1. から操作を行ってください。

**4.** vjay for iPad/iPhone での音声出力の流れは、同 algoriddim 社「djay2 for iPad/iPhone」と同じです。詳しくは、同梱の取扱説明書 ( 基本編 ) 内「まずは使ってみよう / 音声出力の流れについて」をご参照ください。

## 各部の名称と機能



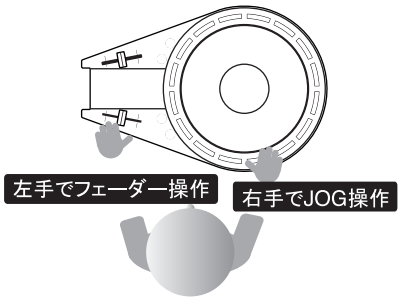

| No. | 機能名称 | 機能説明 |
|---|---|---|
| 1 | ⏻ ( 電源 ) ボタン | 電源をコントロールするボタンです。 |
| 2 | EFFECT エリア | Visual Effect 機能をコントロールします。 |
| 3 | AUTO LOOP エリア | AUTO LOOP 機能をコントロールします。 |
| 4L<br>4R | SCRATCH 方向ボタン<br>( SHIFT ボタン ) | RIGHT SCRATCH ボタン (4R) を押すと JOG プラッターを右手でスクラッチ、左手で CROSS FADER を操作します。LEFT SCRATCH ボタン (4L) を押すと JOG プラッターを左手でスクラッチし、右手で CROSS FADER を操作します。 |
| 5R<br>5L | CROSS FADER<br>( FX PARAMETER ) | JOG プラッター側に動かすと、vjay ソフトウェアでアサインしたデッキの映像と音がフェードインします。( Visual Effect Parameter を操作します。) |
| 6 | FILTER ノブ | 映像では、Visual Effect のホワイトバランスを調整します。音声では、ボリュームセンターから右に回すとハイパスフィルター（高音だけが出力)、左に回すとローパスフィルター（低音だけが出力）を調整します。 |
| 7 | MASTER OUT LEVEL ノブ | MASTER OUT およびスピーカー OUT からの出力レベルを調整する。 |
| 8 | HEADPHONE LEVEL ノブ | ヘッドフォンの出力レベルを調整します。 |
| 9 | DECK 選択ボタン | JOG プラッターで操作するデッキを A または B ボタンで選択します。 |
| 10 | CUE POINT エリア | CUE POINT 機能をコントロールします。 |
| 11 | PLAY ／ PAUSE ボタン | 曲の再生と一時停止を操作します。 |
| 12 | SET CUE ボタン | CUE POINT（START POINT）をセットします。 |
| 13 | CUE PLAY ボタン | セットした CUE POINT（START POINT）にジャンプし、プレイバックをします。 |
| 14 | SYNC ボタン | 反対側のデッキのスピード（BPM）に同期します。再生中に押すと、BPM だけでなくタイミングも同期されます。 |
| 15 | JOG プラッター | 7inch サイズのレコードに触れるような感覚で映像と音声のスクラッチやバックスピンが行えます。 |

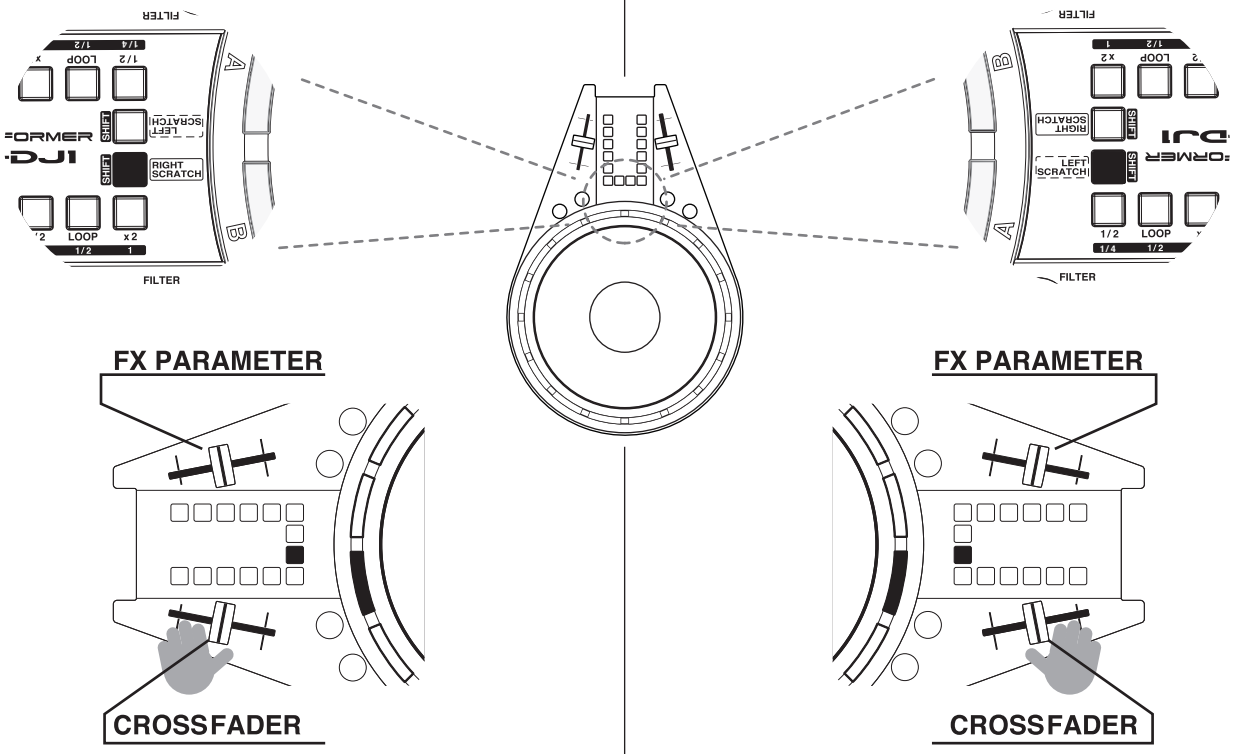
| “SHIFT” + “BUTTON” | No. | 機能説明 |
|---|---|---|
| “SHIFT” (4L or 4R) + FX “▶” | (2 : EFFECT エリア ) | DRIFT （INSTANT FX）: 音声エフェクト<br>＋ Visual Effect ホワイトバランス ：映像エフェクト |
| “SHIFT” (4L or 4R) + FX | (2 : EFFECT エリア ) | SWAY （INSTANT FX）: 音声エフェクト |
| “SHIFT” (4L or 4R) + FX “◀” | (2 : EFFECT エリア ) | CRUSH（INSTANT FX）: 音声エフェクト |
| “SHIFT” (4L or 4R) + LOOP “1/2” | (3 : LOOP エリア ) | BOUNCE LOOP “1/4” ( ボタンの設定長さでビデオクリップの LOOP 再生を行います ) |
| “SHIFT” (4L or 4R) + LOOP | (3 : LOOP エリア ) | BOUNCE LOOP “1/2” |
| “SHIFT” (4L or 4R) + LOOP “x 2” | (3 : LOOP エリア ) | BOUNCE LOOP “1” |
| “SHIFT” (4L or 4R) + “CUE 1” | (10 : CUE POINT エリア ) | CUE 1 POINT を削除します。: ビデオクリップの CUE ポイント |
| “SHIFT” (4L or 4R) + “CUE 2” | (10 : CUE POINT エリア ) | CUE 2 POINT を削除します。: ビデオクリップの CUE ポイント |
| “SHIFT” (4L or 4R) + “CUE 3” | (10 : CUE POINT エリア ) | CUE 3 POINT を削除します。: ビデオクリップの CUE ポイント |
| “SHIFT” (4L or 4R) + “PLAY/PAUSE” | (11) | ビデオクリップの始めに戻って再生します。 |
| “SHIFT” (4L or 4R) + “SET CUE” | (12) | ビデオクリップを巻き戻します。 |
| “SHIFT” (4L or 4R) + “CUE PLAY” | (13) | ビデオクリップを早送ります。 |
| “SHIFT” (4L or 4R) + “JOG PLATTER” | (15) | 反対側のビデオクリップのテンポに自動的に合わせてスクラッチできます。 |

メモ “CROSSFADER” 操作について

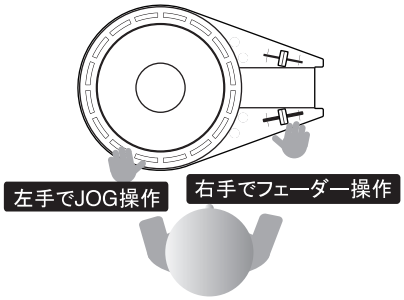
本機は CROSSFADER(5R / 5L) を操作する利き手に応じて本体の向きを変えて使用する事が出来ます。

**『 RIGHT SCRATCH 』 選択のとき**




**『 LEFT SCRATCH 』 選択のとき**



## vjay の基本的な操作 (Mix)

vjay for iPad/iPhone では、お気に入りの映像 & 音声のビデオクリップをリアルタイムでミックスすることができます。(vjay 画面は vjay for iPad です。)

### 1. ビデオクリップを選択します。

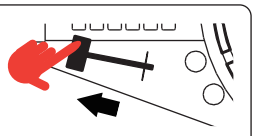
■ iPad/iPhone の画面上をタップして、お好みのビデオクリップを選択します。

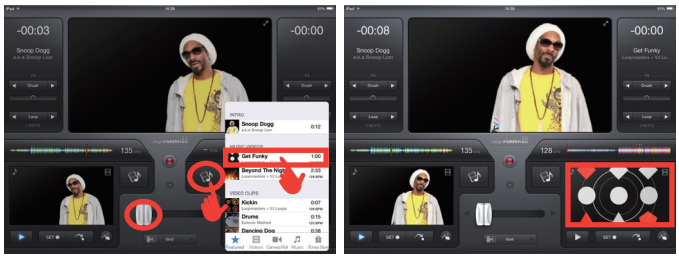
■ 選択したビデオクリップが左のデッキにロードされます。

■中央上の画面は、左右デッキのビデオクリップを Mix したマスター画面です。ビデオクリップが Mix されると同時に左右デッキの音声も Mix されて出力されます。

### 2. 左右のデッキにロードされたビデオクリップを Mix します。

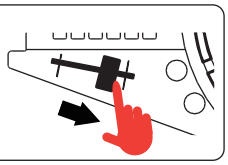
■ 中央下の CROSSFADER を本機の CROSSFADER で左デッキ側に移動させます。

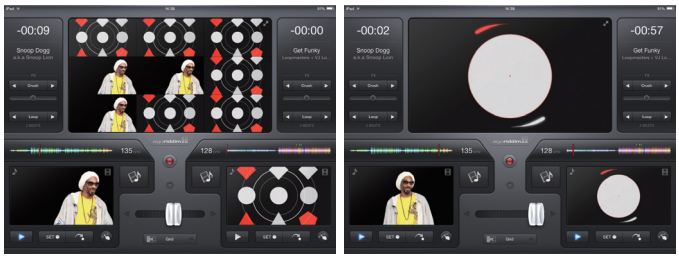





■ 選択したビデオクリップが右のデッキにロードされます。

■ 中央下の CROSSFADER を本機の CROSSFADER で右デッキ側に移動させます。






■ CROSSFADER を右デッキ側に移動させると、中央のマスター画面は左右のビデオクリップを Mix しながら、右のビデオクリップに切り替わります。

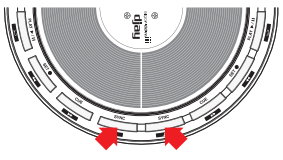
**メモ**

vjay for iPad/iPhone の初期設定では、ビデオクリップをデッキにロードするとすぐに再生されます。ロード後にビデオクリップをポーズ状態にする場合は以下の手順で設定できます。

■ vjay 画面 / 設定 (Settings) ボタン / 設定 (Settings) /「自動再生 (Play Automatically)」をオフにしてください。

**メモ**

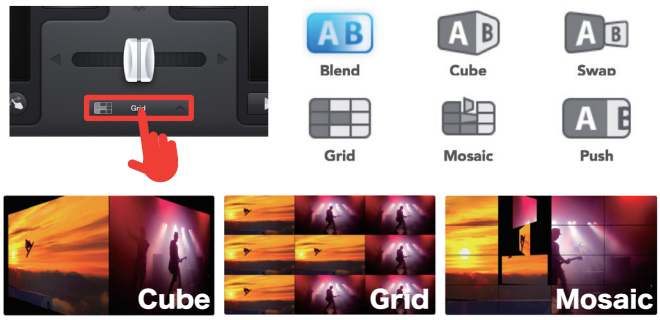
2 つのビデオクリップを Mix するときに、右デッキや左デッキの「SYNC」ボタンを押すと、2 つのテンポを自動的に合わせることができます。



「SYNC」ボタン

## vjay の基本的な操作 ( トランジッション )

CROSS FADER 操作で 2 つのビデオクリップを Mix するときに、数種類の Mix エフェクトを選択することができます。




## vjay の基本的な操作 (Visual Effects)

vjay for iPad/iPhone には多彩な映像 & 音声エフェクト機能が搭載されています。エフェクトを駆使することで、ビデオクリップソースに多彩なアレンジを加えることができます。

■FX PARAMETER 操作については、「本取説 3 頁 : 本機の左右向きを設定したい」をご参照ください。

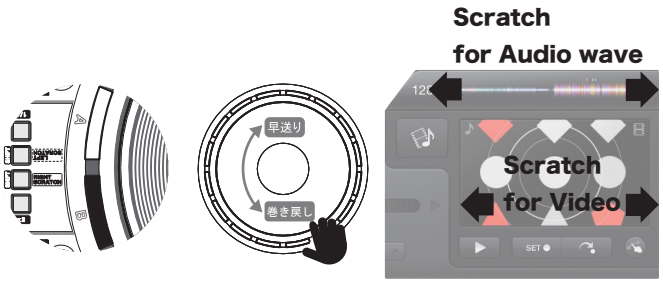
## vjay の基本的な操作 (AUTO LOOP)

LOOP とは、ミュージッククリップの一部を繰り返して再生する機能のことです。LOOP 操作を織り交ぜることでよりクリエイティブなミュージッククリップミックスが可能になります。

■ 本機の操作説明については、同梱の取扱説明書 ( 基本編 ) 内 「まずは使ってみよう / 基本的な操作について、CUE ポイントについて、AUTO LOOP について、FX( エフェクト ) について」をご参照ください。

## vjay の基本的なビデオ操作 (SCRATCH)

本機の JOG プラッターで、ミュージッククリップの映像と音声をスクラッチすることができます。



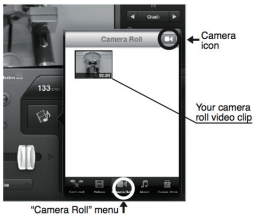

■ JOG プラッターは、時計回りでミュージッククリップの早送り方向、反時計回りで巻き戻し方向に動きます。

## 自作ビデオクリップで vjay しよう !

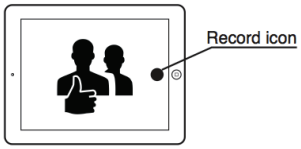
vjay for iPad/iPhone では、iPad/iPhone 本体で撮影した自作のビデオや写真を簡単に Mix できる機能を備えています。お気に入りの音楽と合わせて、自作のビデオクリップを作りましょう。

**1.** 「メディアライブラリ」ボタンを選択します。

**2.** 「カメラロール (Camera roll)」ボタンを選択し、右上の「カメラ」ボタンをタッチします。




**3.** 撮影画面で動画を撮影します。




■ 撮影しなおしたいときは「再撮影 (Retake)」をタッチして下さい。

**4.** 「ビデオを使用 (Use Video)」をタッチすると、vjay の画面にその動画が組込まれます。

■この動画にお気に入りの曲を組込みたいときは、「音符」マークをタッチして曲を選択してください。

# djay LE

## djay LE をインストールする前に

algoriddim 社「djay LE」は、下記の URL にアクセスして使用することができます。すでにお持ちのお客様は、最新のバージョンをダウンロードしてください。

http://www.algoriddim.com/djay-le

■この WEB サイトで最新の動作環境も合わせてご確認ください。

**重要!**

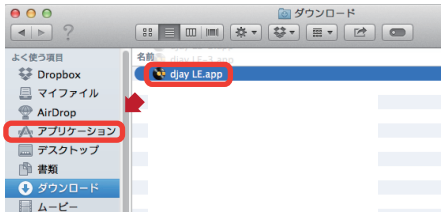
djay LE は、algoriddim 社の製品です。これらのソフトウェアの使用方法に関する質問やお問い合わせは、弊社ではお受けできません。

## システム要件

・Mac OS　：OS.X（10.6.X、10.7.X、10.8.X、10.9.X）
　RAM 1.0GB 以上、USB2.0 以上のポート、音楽データ用 HDD 空き容量

## インストール手順

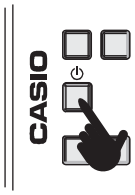
**1.** ダウンロードした「djay LE」ファイルのアイコンをアプリケーションフォルダに移動してください。




**2.** 「djay LE」のアプリケーションをダブルクリックして、インストールを開始します。

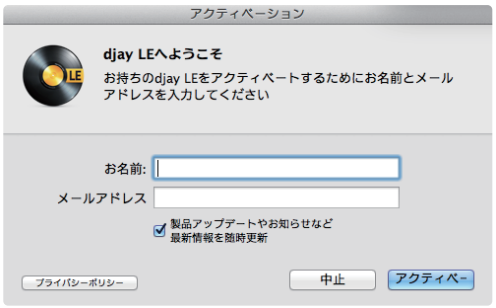
**3.** 「djay LE」の使用許諾画面が表示されますので、ソフトウエアの使用許諾契約の内容をご確認の上、同意される場合は「同意します」を選択してください。

**4.** 「同意する」を選択すると以下の画面が表示されますので、本機を USB ケーブル (High Speed 対応 ) でコンピューターと接続し、本機の ⏻ ( 電源 ) ボタンを押してください。




**5.** 本機が起動したら、「djay ボタン」をクリックしてください。

**6.** 「djay LE」のユーザー登録 ( アクティベーション ) を行います。




・ユーザー登録を後で行う場合は、「中止」をクリックしてください。

■ 名前 (Name) と電子メール (Email) を入力します。
■ algoriddim 社からの更新情報等の通知をメールで受け取る場合は、チェックボックスにチェックをいれてください。
■「アクティベーション」をクリックします。

**7.** 「djay LE」が起動します。
以下の画面が表示されたら「OK」をクリックすると、本機のオーディオデバイスが組み込まれます。

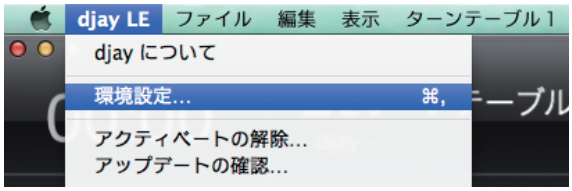
## オーディオデバイスの設定手順

本機から「djay LE」の再生音を出力させるときは、「djay LE」でオーディオデバイス設定を行います。本機と「djay LE」の起動や終了の順序によってこの設定が切り替わることがありますので、「djay LE」を起動する際にご確認ください。

**メモ**

起動するときは、本機の電源 ON →「djay LE」を起動、終了するときは、「djay LE」を終了 → 本機の電源 OFF の順で行うことを推奨します。

**1.** 画面上のメニューバーから「djay LE」→「環境設定」を選択してください。




**2.** 「デバイス」を選択して、オーディオデバイスの出力を設定します。

■ マスターアウト出力 :「Casio XW-DJ1 Audio out : ch1-2」

■ モニターアウト出力 :「Casio XW-DJ1 Audio out : ch3-4」

**メモ**

インストール直後の設定では、ch1-2 と ch3-4 の設定が上記の逆になっている場合がありますのでご注意ください。

**重要!**

「djay LE」は、ハードウエアと接続して使用するアプリケーションです。MAC OS 上のアプリケーションだけで使用することはできません。

この「djay LE」は「AUTOMIX」機能と「レコーディング」機能は使用できません。

全ての機能を楽しむためには「djay Pro」へのアップグレード ( 有償 ) が必要です。以下の URL にアクセスしてご購入ください。

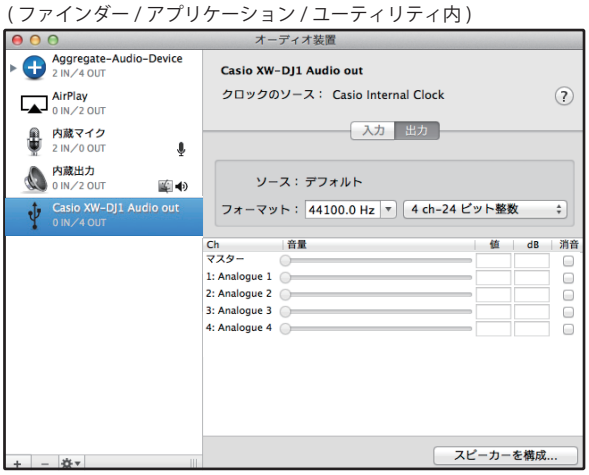
http://www.algoriddim.com/djay-mac

## コンピューター接続時の注意点

### コンピューターが本機を認識しない

- コンピューターのシステム要件をご確認ください。
- コンピューター側の USB ポートを変えてみてください。
- USB ケーブルは High Speed 対応 (USB2.0) ケーブルをご使用ください。
- USB ハブは使わず、直接コンピューターの USB ポートに接続してください。
- Wi-Fi や Bluetooth、他のアプリケーション、ウイルス対策用ソフトを停止 / 終了させてください。
- カメラやゲームコントローラー用のドライバを停止してみてください。
- MAC OS の「Audio MIDI 設定」から本機のオーディオ、MIDI の接続状況を確認することができます。

( ファインダー / アプリケーション / ユーティリティ内 )




■「オーディオウインドウ」で「XW-DJ1」が表示されていることを確認してください。

( メニューの「ウインドウ」から「MIDI ウインドウを表示」を選択 )

■「MIDI ウインドウ」で「XW-DJ1」が表示されていることを確認してください。

■「MIDI ウインドウ」では今まで使用した MIDI 機器のアイコンが表示されます。ご使用にならない MIDI 機器のアイコンを削除してください。キーボード上の「DELETE」キーで削除できます。

# Deckadance2 for Windows

## Deckadance2 をインストールする前に

Deckadance2 をインストールする前に、コンピューターからの音声を出力するための専用 ASIO ドライバを、下記「インストール手順」に従ってインストールしてください。

## システム要件

・Windows OS : Windows 7/8/8.1 (Intel Core Duo 以上 )
RAM2.0GB 以上、USB2.0 以上のポート、
音楽データー用 HDD 空き容量

・本機の最新の専用ドライバソフトウェアを下記のホームページで確認してください。
http://casio.jp/support/emi/

## インストール手順

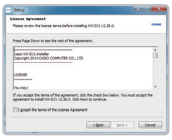
**1.** 本機を USB ケーブル (High Speed 対応 ) でコンピューターと接続し、本機の ⏻ ( 電源 ) ボタンを押してください。

インストールが完了するまでは、本機とコンピューターを接続したままにしてください。

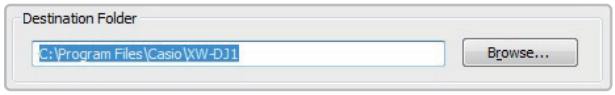
**2.** 「CASIO_XW-DJ1_Driver」をカシオホームページからダウンロードし、ダブルクリックしてインストールを開始してください。

**3.** 画面の指示に従ってインストールを進めてください。

**4.** このソフトウエア使用許諾契約書は、お客様と弊社との間におけるドライバソフトウェアの使用に関する事項を定めるものです。本契約に同意してインストールを進める場合は、「I Agree」を選択してください。同意されない場合は、インストールをおやめ下さい。

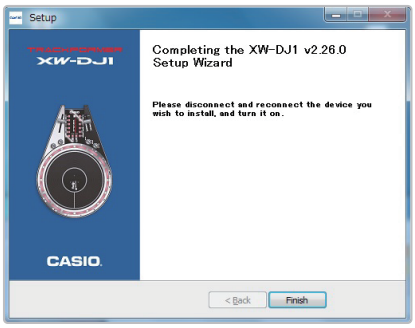


**5.** インストール先を選択します。初期設定の場所にインストールする場合は、そのまま「Install」ボタンを、インストール先を変更したい場合は、「Browse」ボタンをクリックしてください。




**6.** ドライバソフトウエアのインストールを開始します。

**7.** インストール終了のメッセージが現れたら「Finish」ボタンをクリックしてください。

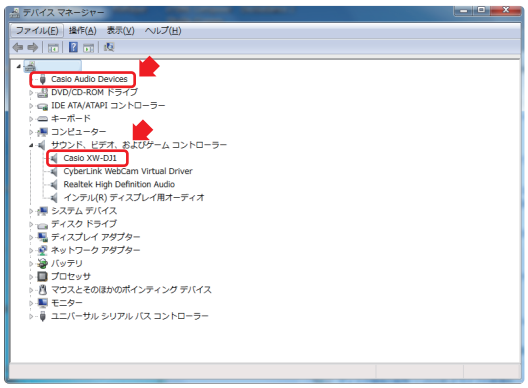



**8.** XW-DJ1 の ⏻ ( 電源 ) ボタンを押して再起動します。

**9.** 以下の操作で、コンピューターのデバイスマネージャー画面を表示させます：スタート→コントロールパネル→システムとセキュリティ→システム→デバイスマネージャー

■ デバイスマネージャー画面に下記 2 項目が表示されていれば、インストールは成功です。

- Casio Audio Devices
- Casio XW-DJ1



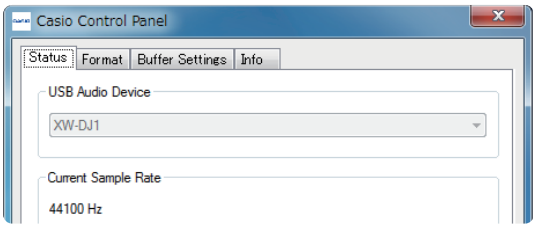

**メモ**

インストールの途中で「Windows セキュリティー」画面が表示されることがありますが「このドライバソフトウェアをインストールします」をクリックしてインストールを続けてください。

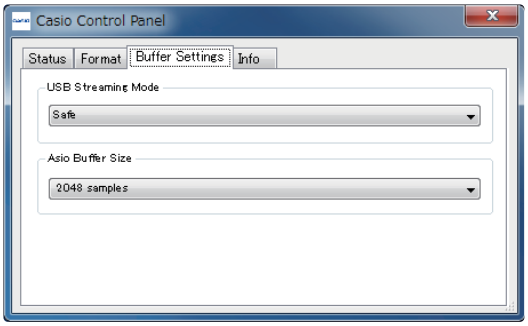
## ドライバソフトのコントロールパネル操作

このドライバソフトウエアをインストールすると、「Casio Control Panel」で本機のオーディオ設定を調整することができます。

- Windows OS 内 / スタート / すべてのプログラム / CASIO / XW-DJ1 / Casio Control Panel
- Windows タスクバー内のアイコンからも「Casio Control Panel」を開くことができます。




(Buffer Settings 内 )USB Streaming Mode / ASIO Buffer size 設定では、音の遅延具合を設定できます。




[USB Streaming Mode 設定 ]
音の遅延具合 ( レイテンシー ) を調整します。

| | |
|---|---|
| Minimum Latency | ( 速い ) |
| Low Latency | |
| Standard | |
| Relaxed | |
| Reliable | |
| Safe | |
| Extra Safe | ( 遅い ) |

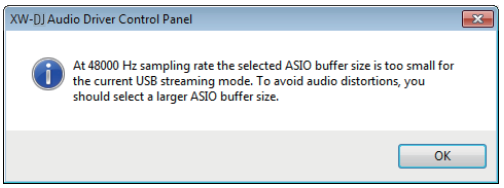
[ASIO Buffer Size]
データーのバッファーサイズを調整します。

| | |
|---|---|
| 64 sample | ( サイズ 小 : 速い ) |
| 128 sample | |
| 256 sample | |
| 512 sample | |
| 1024 sample | |
| 2048 sample | |
| 4096 sample | |
| 8192 sample | ( サイズ 大 : 遅い ) |

**重要!**

- USB Streaming Mode 設定を変更するときは、他の全てのアプリケーションを終了させてください。

- ASIO Buffer Size 設定を変更したときに以下のメッセージが表示される場合があります。これはご使用のコンピューターの動作速度が音の遅延設定よりも遅いため、再生音が歪んだり、音切れを生じる可能性がある、という警告です。


XW-DJ Audio Driver Control Panel
At 48000 Hz sampling rate the selected ASIO buffer size is too small for the current USB streaming mode. To avoid audio distortions, you should select a larger ASIO buffer size.
OK

その場合は、USB Streaming Mode では Safe や Extra Safe、ASIO Buffer Size ではバッファーサイズを大きく設定してください。

## コンピューター接続時の注意点

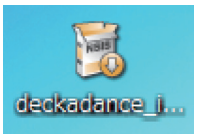
### コンピューターが本機を認識しない

- コンピューターのシステム要件をご確認ください。
- コンピューター側の USB ポートを変えてみてください。
- USB ケーブルは High Speed 対応 (USB2.0) ケーブルをご使用ください。
- USB ハブは使わず、直接コンピューターの USB ポートに接続してください。
- Wi-Fi や Bluetooth、他のアプリケーション、ウイルス対策用ソフトを停止 / 終了させてください。
- カメラやゲームコントローラー用のドライバを停止してみてください。
- 「MIDI driver registry」をクリーンアップしてください。この操作は高度な手法のため、必ず「Microsoft サポートページ」を参照してから実施してください。
- 本機のドライバソフトをアンインストールし、再度インストールし直してください。

## Deckadance(DEMO) のインストール

Image-Line 社「Deckadance Trial Version」は下記の URL にアクセスして使用することができます。
すでにお持ちのお客様は、最新のバージョンにアップデートしてください。

Deckadance
http://www.image-line.com/deckadance/




**重要!**

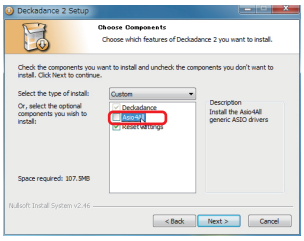
「Deckadance」は、Image-Line 社の製品です。
これらのソフトウェアの使用方法に関する質問やお問い合わせは、弊社ではお受けできません。

■インストールを開始します。

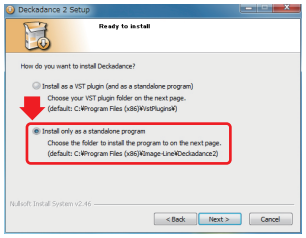
■ソフトウエアの使用許諾契約の内容をご確認の上、同意される場合は「I Agree」を、同意しない場合は「Cancel」を選択してください。

Deckadance 2 Setup: License Agreement
Offer to contract
This is an offer to contract. Read the following terms and conditions carefully before even installing, using, copying, transmitting or distributing this product because by installing, using, copying, transmitting or distributing this product, you agree to all of the terms of the Image Line End User License Agreement, as stated below.
If you do not agree to any of the terms of this Image Line End
Please review the license agreement before installing Deckadance 2. If you accept all terms of the agreement, click I Agree.
< Back
I Agree
Cancel

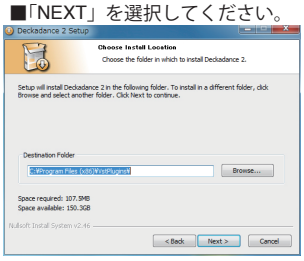
■「Asio4All」のチェックを外して「NEXT」を選択してください。



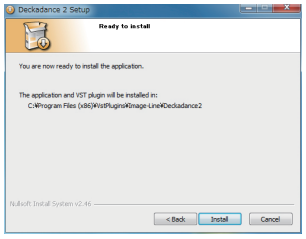

■「Install Only as a standalone...」を選択してください。


Deckadance 2 Setup
Ready to install
How do you want to install Deckadance?
Install as a VST plugin (and as a standalone program)
Choose your VST plugin folder on the next page.
Install only as a standalone program
Choose the folder to install the program to on the next page.
< Back
Next >
Cancel

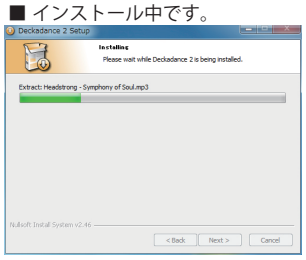
■「NEXT」を選択してください。




■「Install」を選択してください。




■ インストール中です。

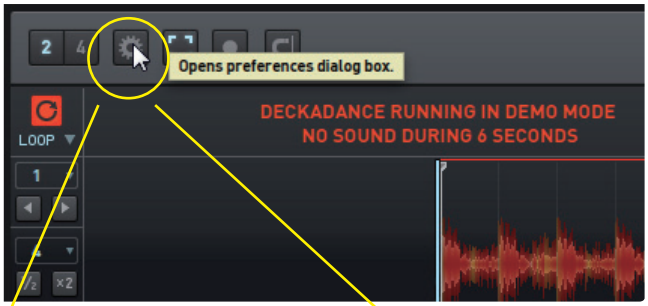



■「Finish」を選択してください。

## Deckadance(DEMO) を使ってみよう

### 1. オーディオのセットアップ

■ 画面左上の「設定」アイコンを選択してください。

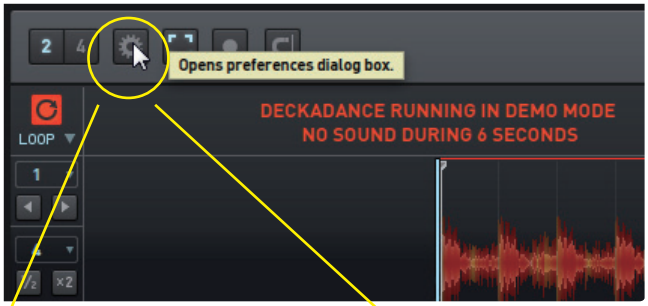


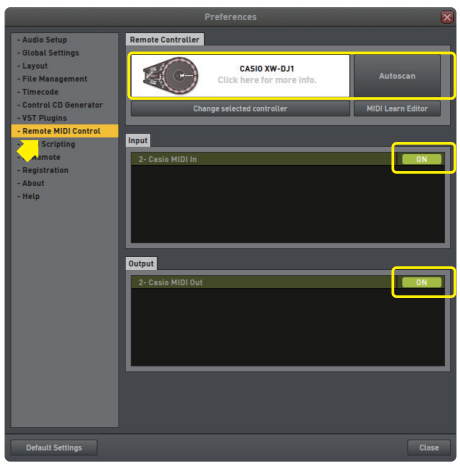
[Audio Setup]
■ Audio Device Type
→「ASIO」
■ Device
→「Casio ASIO Driver」

[Output Routing]
■「Internal Mixing」
■ Monitor -L →「..3」
-R →「..4」
■ Master -L →「..1」
-R →「..2」

### 2. MIDI のセットアップ

■ 画面左上の「設定」アイコンを選択してください。



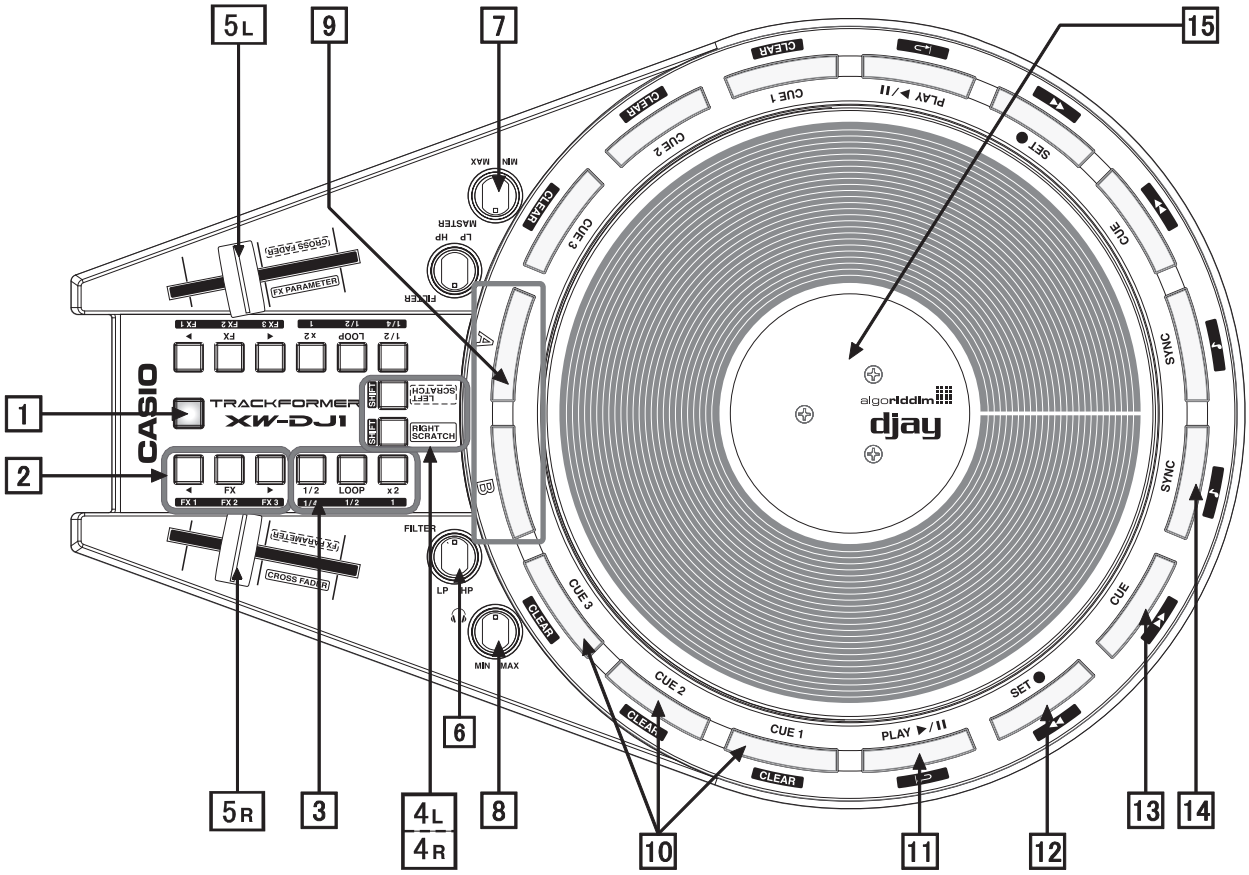




→■「CASIO XW-DJ1」を選択します。

→■「MIDI Input」を「ON」にします。

→■「MIDI Output」を「ON」にします。

## 各部の名称と機能




Deckadance

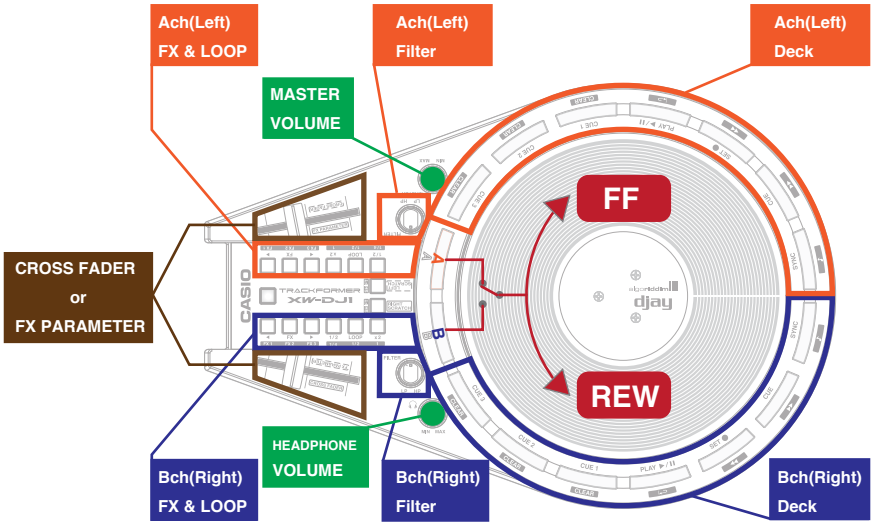
| No. | 機能名称 | 機能説明 |
|---|---|---|
| 1 | ⏻ (電源) ボタン | 電源をコントロールするボタンです。 |
| 2 | EFFECT エリア | 各デッキの FX グループ (FX1,FX2,FX3) を ON/OFF します。 |
| 3 | AUTO LOOP エリア | 各デッキの LOOP 操作 (LOOP 機能の ON/OFF、LOOP 長さ設定 ) |
| 4R<br>4L | SCRATCH 方向ボタン<br>( SHIFT ボタン ) | RIGHT SCRATCH ボタン (4R) を押すと JOG プラッターを右手でスクラッチ、左手で CROSS FADER を操作、LEFT SCRATCH ボタン (4L) を押すと JOG プラッターを左手でスクラッチし、右手で CROSS FADER を操作します。 |
| 5R<br>5L | CROSS FADER<br>( FX PARAMETER ) | JOG プラッター側に動かすと、DJ ソフトウェアでアサインしたデッキの音がフェードインします。<br>(FX Parameter 操作では、FX グループ FX1,FX2,FX3 のエフェクトパラメーターを調整します。) |
| 6 | FILTER ノブ | ボリュームセンターから右に回すとハイパスフィルター（高音だけが出力)、左に回すとローパスフィルター（低音だけが出力）が機能します。 |
| 7 | MASTER OUT LEVEL ノブ | MASTER OUT およびスピーカー OUT からの出力レベルを調整する。 |
| 8 | HEADPHONE LEVEL ノブ | ヘッドフォンの出力レベルを調整します。 |
| 9 | DECK 選択ボタン | JOG プラッターで操作するデッキを A または B ボタンで選択します。 |
| 10 | CUE POINT エリア | CUE POINT 機能をコントロールします。 |
| 11 | PLAY ／ PAUSE ボタン | 曲の再生と一時停止を操作します。 |
| 12 | SET ボタン (CUP ボタン ) | 最後に設定した CUE ポイントに戻り、CUP ボタンから指を離すと曲が再生されます。 |
| 13 | CUE ボタン | 最後に設定した CUE ポイントに戻り、CUE ボタンを押して曲を再生します。 |
| 14 | SYNC ボタン | 反対側のデッキのスピード（BPM）に同期します。再生中に押すと、BPM だけでなくタイミングも同期されます。 |
| 15 | JOG プラッター | 7inch サイズのレコードに触れるような感覚でスクラッチやバックスピンが行えます。 |

## Deckadance2 for windows

| “SHIFT” + “BUTTON” | No. | 機能説明 |
|---|---|---|
| “SHIFT” (4L or 4R) + FX “▶” | (2 : EFFECT エリア ) | エフェクトをかける周波数帯を選択します。(LOW) |
| “SHIFT” (4L or 4R) + FX | (2 : EFFECT エリア ) | エフェクトをかける周波数帯を選択します。(MID) |
| “SHIFT” (4L or 4R) + FX “◀” | (2 : EFFECT エリア ) | エフェクトをかける周波数帯を選択します。(HI) |
| “SHIFT” (4L or 4R) + LOOP “1/2” | (3 : LOOP エリア ) | 「grossbeat pad 1」* |
| “SHIFT” (4L or 4R) + LOOP | (3 : LOOP エリア ) | 「grossbeat pad 2」* |
| “SHIFT” (4L or 4R) + LOOP “x 2” | (3 : LOOP エリア ) | 「grossbeat pad 3」* |
| “SHIFT” (4L or 4R) + “CUE 1” | (10 : CUE POINT エリア ) | CUE 1 POINT を削除します。 |
| “SHIFT” (4L or 4R) + “CUE 2” | (10 : CUE POINT エリア ) | CUE 2 POINT を削除します。 |
| “SHIFT” (4L or 4R) + “CUE 3” | (10 : CUE POINT エリア ) | CUE 3 POINT を削除します。 |
| “SHIFT” (4L or 4R) + “PLAY/PAUSE” | (11) | 曲の始めに戻って再生します。 |
| “SHIFT” (4L or 4R) + “SET CUE” | (12) | 曲を巻き戻し方向に 1 拍分移動します。 |
| “SHIFT” (4L or 4R) + “CUE PLAY” | (13) | 曲を早送り方向に 1 拍分移動します。 |
| “SHIFT” (4L or 4R) + “SHIFT ” | (14) | 曲の KEY を固定します。 |

*「grossbeat pad 」機能 :
あらかじめ DECKADANCE に組込まれた、ゲート・グリッチ・スクラッチ・スタッター等を組み合わせた「シーケンスプリセット」を 演奏中にリアルタイムで組み入れることができる機能です。

# XW-DJ1 MIDI implementation chart




| シルク名 | +「SHIFT」ボタン | グループ名 | MIDI メッセージ (XW-DJ1➡コンピューター) MSB | MIDI | | | LSB | MIDI メッセージ [LED]( コンピューター➡XW-DJ1) MSB | MIDI | | | LSB |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| CUE3 | : DELETE CUE3 | Bch(Right) Deck | 0x09 | 0x91 | 0x27 | D#2 | OFF=00,ON=7F | 0x09 | 0x91 | 0x27 | D#2 | OFF=00,ON=7F |
| CUE2 | : DELETE CUE2 | Bch(Right) Deck | 0x09 | 0x91 | 0x28 | E2 | OFF=00,ON=7F | 0x09 | 0x91 | 0x28 | E2 | OFF=00,ON=7F |
| CUE1 | : DELETE CUE1 | Bch(Right) Deck | 0x09 | 0x91 | 0x29 | F2 | OFF=00,ON=7F | 0x09 | 0x91 | 0x29 | F2 | OFF=00,ON=7F |
| PLAY/PAUSE | : BACK TO START | Bch(Right) Deck | 0x09 | 0x91 | 0x2A | F#2 | OFF=00,ON=7F | 0x09 | 0x91 | 0x2A | F#2 | OFF=00,ON=7F |
| SET | : REW | Bch(Right) Deck | 0x09 | 0x91 | 0x2B | G2 | OFF=00,ON=7F | 0x09 | 0x91 | 0x2B | G2 | OFF=00,ON=7F |
| CUE | : FF | Bch(Right) Deck | 0x09 | 0x91 | 0x2C | G#2 | OFF=00,ON=7F | 0x09 | 0x91 | 0x2C | G#2 | OFF=00,ON=7F |
| SYNC | : MATCH KEY | Bch(Right) Deck | 0x09 | 0x91 | 0x2D | A2 | OFF=00,ON=7F | 0x09 | 0x91 | 0x2D | A2 | OFF=00,ON=7F |
| FX「◀」 | : FX1 | Bch(Right) FX&LOOP | 0x09 | 0x91 | 0x20 | G#1 | OFF=00,ON=7F | 0x09 | 0x91 | 0x20 | G#1 | OFF=00,ON=7F |
| FX「FX」 | : FX2 | Bch(Right) FX&LOOP | 0x09 | 0x91 | 0x21 | A1 | OFF=00,ON=7F | 0x09 | 0x91 | 0x21 | A1 | OFF=00,ON=7F |
| FX「▶」 | : FX3 | Bch(Right) FX&LOOP | 0x09 | 0x91 | 0x22 | Bb1 | OFF=00,ON=7F | 0x09 | 0x91 | 0x22 | Bb1 | OFF=00,ON=7F |
| LOOP「x1/2」 | : LOOP「1/4」 | Bch(Right) FX&LOOP | 0x09 | 0x91 | 0x23 | B1 | OFF=00,ON=7F | 0x09 | 0x91 | 0x23 | B1 | OFF=00,ON=7F |
| LOOP「ON/OFF」 | : LOOP「1/2」 | Bch(Right) FX&LOOP | 0x09 | 0x91 | 0x24 | C2 | OFF=00,ON=7F | 0x09 | 0x91 | 0x24 | C2 | OFF=00,ON=7F |
| LOOP「x2」 | : LOOP「1」 | Bch(Right) FX&LOOP | 0x09 | 0x91 | 0x25 | C#2 | OFF=00,ON=7F | 0x09 | 0x91 | 0x25 | C#2 | OFF=00,ON=7F |
| CUE3 | : DELETE CUE3 | Ach(Left) Deck | 0x09 | 0x90 | 0x27 | D#2 | OFF=00,ON=7F | 0x09 | 0x90 | 0x27 | D#2 | OFF=00,ON=7F |
| CUE2 | : DELETE CUE2 | Ach(Left) Deck | 0x09 | 0x90 | 0x28 | E2 | OFF=00,ON=7F | 0x09 | 0x90 | 0x28 | E2 | OFF=00,ON=7F |
| CUE1 | : DELETE CUE1 | Ach(Left) Deck | 0x09 | 0x90 | 0x29 | F2 | OFF=00,ON=7F | 0x09 | 0x90 | 0x29 | F2 | OFF=00,ON=7F |
| PLAY/PAUSE | : BACK TO START | Ach(Left) Deck | 0x09 | 0x90 | 0x2A | F#2 | OFF=00,ON=7F | 0x09 | 0x90 | 0x2A | F#2 | OFF=00,ON=7F |
| SET | : REW | Ach(Left) Deck | 0x09 | 0x90 | 0x2B | G2 | OFF=00,ON=7F | 0x09 | 0x90 | 0x2B | G2 | OFF=00,ON=7F |
| CUE | : FF | Ach(Left) Deck | 0x09 | 0x90 | 0x2C | G#2 | OFF=00,ON=7F | 0x09 | 0x90 | 0x2C | G#2 | OFF=00,ON=7F |
| SYNC | : MATCH KEY | Ach(Left) Deck | 0x09 | 0x90 | 0x2D | A2 | OFF=00,ON=7F | 0x09 | 0x90 | 0x2D | A2 | OFF=00,ON=7F |
| FX「◀」 | : FX1 | Ach(Left) FX&LOOP | 0x09 | 0x90 | 0x20 | G#1 | OFF=00,ON=7F | 0x09 | 0x90 | 0x20 | G#1 | OFF=00,ON=7F |
| FX「FX」 | : FX2 | Ach(Left) FX&LOOP | 0x09 | 0x90 | 0x21 | A1 | OFF=00,ON=7F | 0x09 | 0x90 | 0x21 | A1 | OFF=00,ON=7F |
| FX「▶」 | : FX3 | Ach(Left) FX&LOOP | 0x09 | 0x90 | 0x22 | Bb1 | OFF=00,ON=7F | 0x09 | 0x90 | 0x22 | Bb1 | OFF=00,ON=7F |
| LOOP「x1/2」 | : LOOP「1/4」 | Ach(Left) FX&LOOP | 0x09 | 0x90 | 0x23 | B1 | OFF=00,ON=7F | 0x09 | 0x90 | 0x23 | B1 | OFF=00,ON=7F |
| LOOP「ON/OFF」 | : LOOP「1/2」 | Ach(Left) FX&LOOP | 0x09 | 0x90 | 0x24 | C2 | OFF=00,ON=7F | 0x09 | 0x90 | 0x24 | C2 | OFF=00,ON=7F |
| LOOP「x2」 | : LOOP「1」 | Ach(Left) FX&LOOP | 0x09 | 0x90 | 0x25 | C#2 | OFF=00,ON=7F | 0x09 | 0x90 | 0x25 | C#2 | OFF=00,ON=7F |
| RIGHT SCRATCH<br>LEFT SCRATCH | : 「SHIFT」Button | | 0x09 | 0x90 | 0x2E | A#2 | OFF=00,ON=7F | 0x09 | 0x90 | 0x2E | A#2 | OFF=00,ON=7F |
| JOG PLATTER | : 「A」= ON or 「B」=ON | 「A」=ON | 0x0B | 0xB2 | 0x10 | | 「B」=ON | 0x0B | 0xB2 | 0x11 | | |
| * Clockwise : 41(slow rotate 1/300 round), 42(rotate 2/300 round), 43(3/300),,,(fast) / Counter Clockwise:3F(slow rotate 1/300 round), 3E(rotate 2/300 round), 3D(3/300),,,(fast) | | | | | | | | | | | | |
| JOG TOUCH | : 「A」= ON or 「B」=ON | 「A」=ON | 0x09 | 0x90 | 0x3B | B3 | 「B」=ON | 0x09 | 0x91 | 0x3B | B3 | OFF=00,ON=7F |
| FILTER (Bch) | | Bch(Right) Deck | 0x0B | 0xB1 | 0x13 | CC19 | 00(min)...40(center)...7F(max) | | | | | |
| FILETR (Ach) | | Ach(Left) Deck | 0x0B | 0xB0 | 0x13 | CC19 | 00(min)...40(center)...7F(max) | | | | | |
| CROSS FADER | CROSS F. or FX PARAM. | 「RIGHT SCRATCH」= ON | 0x0B | 0xB1 | 0x10 | CC16 | 「LEFT SCRATCH」= ON | 0x0B | 0xB0 | 0x10 | CC16 | 00(min)...7F(max) |
| FX PARAMETER | CROSS F. or FX PARAM. | 「RIGHT SCRATCH」= ON | 0x0B | 0xB1 | 0x14 | CC20 | 「LEFT SCRATCH」= ON | 0x0B | 0xB0 | 0x14 | CC20 | 00(min)...7F(max) |
| MASTER | | MASTER VOLUME | 0x0B | 0xB1 | 0x11 | CC17 | 00(min)...40(center)...7F(max) | | | | | |
| HEADPHONE | | HEADPHONE VOLUME | 0x0B | 0xB0 | 0x12 | CC18 | 00(min)...40(center)...7F(max) | | | | | |

CASIO

カシオ計算機株式会社
〒151-8543 東京都渋谷区本町 1-6-2

© 2015 CASIO COMPUTER CO.,LTD.